

技 術 提 案 書

工 事 名		商 号 又 は 名 称	
(本枠の記載要領及び留意事項は消去すること。) 【記載要領】 1 本様式は説明図表を含め A4用紙 枚以内で記述すること。 なお、説明図表内の商号又は名称等の企業情報にはマスキングすること。 2 提案本文は、文字の大きさは ポイント以上とする。ただし、図や表の文字の大きさはこれによらない。また、書体の変更、太字、<u>下線</u>、色の変更により、キーワードを強調することは可とする。 3 電子データを PDF 形式(紙媒体を PDF にしたものではなく、Word から直接変換したもので、コピーが出来る状態)により、電子メールで提出すること。 4 記載する留意点と対策等については、課題ごとにそれぞれ 項目以内とする。記載順に 項目以降については評価の対象としない。ただし、 項目以降に記載した内容についても履行義務(施工不可とされたものは除く。)を負うものとする。 なお、 項目に満たない提案数であっても、評価しないというものではない。 5 課題に対する留意事項だけでなく、その具体的な対策案についても記述すること。 6 必要に応じ、技術提案に関するヒアリングを実施することがある。 7 別紙の記載例に従って記載すること。なお、記載例と同様の内容でも加点となる可能性がある。 【留意事項】 1 下記のような提案は評価しない。 (1) 当該工事の重要箇所や特徴(周辺状況、地形、危険箇所等)等を十分理解・把握していないと判断される提案 (2) 法令、各種指針、共通仕様書、設計図書、専門書等の内容を単に転記した提案 (3) 独自性や具体性に欠ける提案 (例)工事期間中は、第三者が現場に立ち入らないように適切に対応します。 ※具体的にどのような方法・手順、工夫により現場で適切に対応するのか等の記述がない。 (4) 「原則として・・・」、「必要に応じ・・・」、「・・・に努める」、「できるだけ・・・」等のあいまいな表現の提案 (5) 他機関等との協議や調整を要する提案 2 下記のような提案は失格となるので、十分に留意すること。 (1) 法令等、共通仕様書や特記仕様書に反する提案 (2) 施工上、実施不可能な提案 (3) 施工に対する安全性が確保できない提案			

